

下野小学校学校教育構想図

〔研修主題〕

「つながり合い、学び合う子どもたちの育成をめざして」

〔研究関係図〕

キャリア教育の視点にたった教育を推進し、児童に「かかわる力」「みつめる力」「いかす力」「めざす力」の4つの力を育成し、自己有用感、生きる力をはぐくむことを目指す

かかわる力

《人間関係・社会形成能力》
多様な他者の考えや立場を理解し、他者と協働し、社会を積極的に形成している力
〔他者理解とに働きかける力〕
〔コミュニケーションスキル〕

いかす力

《課題対応能力》
仕事をする上で様々な課題を発見し、計画を立て、その課題を処理・解決する力
〔情報理解・選択・処理〕
〔課題発見〕〔計画立案〕

みつめる力

《自己理解・自己管理能力》
主体的に行動すると同時に、自らの思考・感情を律し、成長に向けて学ぼうとする力
〔役割理解・思考能力〕
〔主体的行動力〕

めざす力

《キャリアプランニング能力》
自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力
〔将来設計〕〔多様な生き方理解〕〔課題解決能力〕

自己有用感

生きる力

の育成

《キャリアアドバイザー（CA）》

知識だけでなく生き方や考え方を、協働活動などを通して伝達する専門性を持っている外部講師（ゲストティーチャー）等
○講演、講習
○体験学習の指導 など

《教師》

○総合学習を中心とした授業実践
○キャリアアドバイザーとの連携・協力
○子どもたちが表現し、活躍する場づくりを積極的に行う。
○保幼小中の交流と連携

★わかる授業・楽しい授業の創造
・学び合いの生まれる授業づくり
・読書活動の推進と充実

★心の教育の充実
・人権教育の推進
・基本的生活習慣の定着
・相談体制の充実

★人との出会いを大切に
した教育活動の充実
・地域の特性を生かした体験学習の推進
・子どもが主体となって活動する場の設定

下野小学校「学校づくりビジョン」